

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 2 部門第 7 区分

【発行日】平成 29 年 3 月 2 日 (2017.3.2)

【公開番号】特開 2014-172759 (P2014-172759A)

【公開日】平成 26 年 9 月 22 日 (2014.9.22)

【年通号数】公開・登録公報 2014-051

【出願番号】特願 2014-45091 (P2014-45091)

【国際特許分類】

B 6 5 H 63/06 (2006.01)

B 6 5 H 67/08 (2006.01)

【F I】

B 6 5 H 63/06 B

B 6 5 H 67/08 B

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 1 月 25 日 (2017.1.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

巻き取り機において系供給部 (1) からの系を目標系巻き (13) で巻き取る方法であって、

前記系の品質を保証するために、前記系は、前記系供給部 (1) と前記目標系巻き (13) との間で、系洗浄部 (9) を通って走行方向 (L) に導入されるものとし、

系欠陥部の検出の際には、前記系欠陥部が切除され、次に、前記系が接合されるものとし

、
前記系欠陥部の検出の際に、前記系を、切断前に最初に前記走行方向 (L) とは反対方向に引き戻して、そして、次に切断するものとし、そして

前記系欠陥部の検出の際に前記系を引き戻すために、系供給部 (1) と系洗浄部 (9) との間の或る領域において、引き戻しデバイス (4) を使用して系に引張力を及ぼすことを特徴とする、前記方法。

【請求項 2】

系欠陥部の検出の際に以下の工程：

a) 前記系欠陥部の第一端部領域が切断デバイス (5) の領域内に位置するように、系を引き戻すこと；

b) 第一系端部を生じさせるために、前記切断デバイス (5) を使用して系を切断すること；

c) 前記系欠陥部の第二端部領域が前記切断デバイス (5) の領域内に位置するように、前記系欠陥部を含む系部分を位置調整すること；

d) 第二系端部を生じさせるために、前記切断デバイス (5) を使用して系を切断すること；そして

e) 前記第一系端部と前記第二系端部とを接合すること；

を含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

工程 b) 及び d) による切断を、巻き取り機の接合デバイスの向かい合って位置する 2 つの側で実施する、請求項 2 に記載の方法。

【請求項 4】

糸洗浄部（９）と目標系巻き（１３）との間に第一連続的系保管部（１０）を提供し、ここで、糸欠陥部の検出の際に、前記連続的系保管部（１０）から走行方向（Ｌ）とは反対方向に糸を引き戻すものとする、請求項 1 ～ 3 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 5】

糸洗浄部（９）から来る糸を収集するために、連続的系保管部（１０）は収集デバイス（１０a）を含み、ここで、糸欠陥部の検出の際に、前記収集デバイス（１０a）を停止するか又は反対方向に作動させるものとする、請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

糸欠陥部の検出の際に、走行方向（Ｌ）とは反対方向に糸洗浄部（９）を通過して糸が引き戻され、これによって、前記糸を前記糸洗浄部（９）内で測定して、前記糸欠陥部を点検及び／又はその位置を決定する、請求項 1 ～ 5 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 7】

糸欠陥部が検出された後で、巻き取り時に走行方向Ｌで進むよりもゆっくりと、糸を前記走行方向（Ｌ）とは反対方向に引き戻す、請求項 1 ～ 6 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 8】

糸欠陥部が検出された後で、糸欠陥部全体が糸洗浄部（９）を通過して戻るまで、糸を引き戻す、請求項 1 ～ 7 のいずれか一項に記載の方法。

【請求項 9】

糸供給部（１）からの糸を目標系巻き（１３）で巻き取る巻き取り機であって、ここで、前記巻き取り機は、糸の品質を保证するための糸洗浄部（９）と、糸欠陥部を切除するための切断デバイス（５）と、前記糸を接合するための接合デバイスを含むものとし、

前記糸供給部（１）と前記目標系巻き（１３）との間で、前記糸が、前記糸洗浄部（９）を通過して走行方向（Ｌ）に導入されるものとし、

糸欠陥部の検出の際に、最初に、糸が前記走行方向（Ｌ）とは反対方向に引き戻され、次に、切断されるように、巻き取り機を制御部（１６）によって制御し、更に、前記糸欠陥部の検出の際に前記走行方向（Ｌ）とは反対方向に前記糸洗浄部（９）を通過して前記糸を引き戻すために、前記巻き取り機が、前記糸に引張力を及ぼすための引き戻しデバイス（４）を前記糸供給部（１）と前記糸洗浄部（９）との間に含むことを特徴とし、そして前記巻き取り機が、請求項 1 ～ 8 のいずれか一項に記載の方法を実施するための制御部を含むことを特徴とする、前記巻き取り機。

【請求項 10】

切断デバイス（５）が、走行方向（Ｌ）において接合デバイスの手前に第一切断ステーション（７）を含み、そして、前記走行方向（Ｌ）において接合デバイスの後ろに第二切断ステーション（８）を含む、請求項 9 に記載の巻き取り機。

【請求項 11】

糸洗浄部（９）と目標系巻き（１３）との間に配置される第一連続的系保管部（１０）を有する巻き取り機であって、

糸欠陥部の検出の際に、引き戻しデバイス（４）によって糸の一部を走行方向（Ｌ）とは反対方向に前記連続的系保管部（１０）から引き戻すことが可能である、請求項 9 又は 10 に記載の前記巻き取り機。

【請求項 12】

引き戻しデバイス（４）によって引き戻された糸を取り上げるために、前記引き戻しデバイス（４）を第二系保管部として、特に、第二連続的系保管部として構成する、請求項 11 に記載の巻き取り機。